

ほんのりと暖かさを感じる朝。

生徒の入場が始まりました。

下関市立長府中学校
平成 30 年度



実施 平成 31 年
1 月 8 日 火曜日

下関市立 長府中学校全生徒



冬

休み。

生徒の姿をほとんど見ない校舎。

1月8日。昇る朝日を横に見つつ、三学期が始まりました。



体育館への集合。



着々と組み上がる隊形。





教頭先生の開式の言葉。

『みなさん、新年明けまして
おめでとうございます』

校長先生の辞がありました。

『3年生は、
それぞれの夢に向けて、
ラストスパートに入ります』

『このようなとき、
大切なことは、

平常心
だと言われています』



校歌斉唱。



かみしめるように全校生徒は校歌を歌いました。



生徒会執行部退任式が行われました。

『みなさんが、協力してくれたおかげで、1年間過ごせました』
『多くの方が生徒会新聞を読んでくれていたことが嬉しかったです』

『この1年間は思い出深いものになりました』

『今までありがとうございました』
『たくさんの貴重な経験をさせていただき、
忘れられない1年間となりました』

『多くの面で成長することが出来た1年間でした』

『今まで支えてくださったみなさん。本当にありがとう』

『みなさんのおかげで1年間できました』

『この1年間は、みなさんに助けられた1年だとおもいます』

執行部一人一人、思いを話してもらいました。



生徒は、一人一人の思いを聞き、
拍手を送っていました。

ここからこの生徒会執行部を、

《旧執行部》と呼称します。

続いて、
新しい執行部が
登壇します。





『こうしてここに立ったとき、
生徒会長としての責任を感じます』

『生徒会長として、
やれることを精一杯やります。
みなさんの力が必要です』

生徒会執行部任命式。

代表して、生徒会長が
思いを語りました。



『長府中をよりよい学校に
していきましょう』



『旧生徒会執行部のみなさん、
お疲れ様でした。

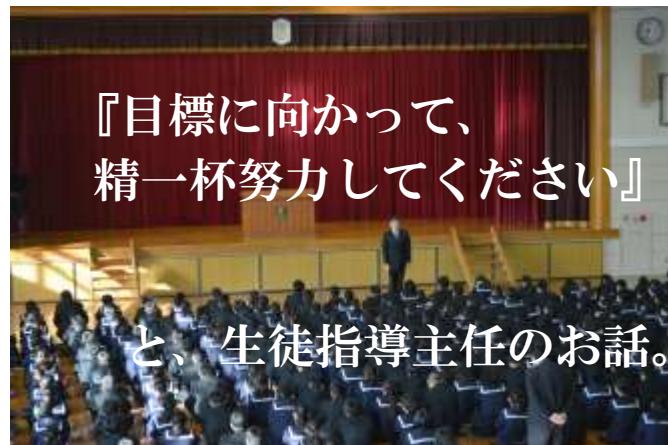
新生徒会執行部のみなさん、

先輩の思いをしっかり受け継ぐと共に、
新しい力で、

新たな長府中を作ってください』

と校長先生からのお話がありました。

こうして、退任式・任命式は終わりました。



『目標に向かって、
精一杯努力してください』

と、生徒指導主任のお話。

すべての式が終わり、生徒はクラスへと向かいます。



執行部の指示で移動する生徒。



1年生。



2年生。



そして最後に3年生。



旧生徒会執行部の最後の仕事。

それはとても手際よく、そして心地よい。



よどみなく進む退場。

そして残された空間。



ありがとう。生徒会執行部。

私は、いつも感心していました。



今日から、
日常が

再開します。

